

## 平成30年度 第2回広報・広聴委員会会議報告

**日時** 平成30年8月7日(水) 13:30～17:00  
**場所** 富山県赤坂会館 会議室  
**出席者** 佐合委員長、高木副委員長、宇野、坂口、  
福嶋、藤吉、吉原、原田(事務局)  
**欠席者** 田中委員

○開会あいさつ (佐合委員長)

○協議・報告

(1) 協議

**a 会報第104号の進捗状況について**

- ・6月中旬に各執筆者へ原稿依頼済み。8月中旬原稿締切、9月末日刊行予定。
- ・入稿済みの原稿について事務局より報告。

**b 会報第105号の編集方針について**

- ・大会・研修委員会から提供された第44回全史料協全国(沖縄)大会の現時点での日程・スケジュール(案)等を確認。
- ・沖縄大会では功労者表彰式、全史料協メッセージ「沖縄宣言」が予定されていることから、その内容を会報に盛り込む方向で頁数を調整。

**c 会誌『記録と史料』第29号(の構成)について**

○特集テーマ 「平成30年7月豪雨における資料保存活動」(仮)

- ・第1回委員会では、特集テーマ(案)として公文書管理のあり方に関するテーマが候補として挙げられていたが、平成30年7月豪雨における被災地の資料保存活動状況を伝えることの重要性に鑑み、特集テーマとすることを議論し、仮テーマとして決定した。原稿執筆依頼については、事務局において被災地の状況の把握に努め、内諾を得るよう働きかける。
  - ・岡山県の事例について打診
  - ・広島県の事例について打診
  - ・愛媛県の事例について打診
- ・調査・研究委員会の動向をみながら、調査・研究事業として取りあげられる「災害や災害対応に関するアーカイブズ」関連の現状把握・調査報告について打診

○研究

- ・現時点では、投稿論文なし。

○アーキビストの眼

- ・法政大学大原社会問題研究所より原稿執筆の内諾を得たことを事務局より報告。
- ・今年度の静岡県での公文書館機能普及セミナーに関する原稿を執筆いただけるか、調査・研究委員会に確認し、依頼をする。

○世界の窓

- ・アメリカのアーキビスト教育等に関する論考執筆を委員より依頼する。
- ・カナダのトロントのアーカイブズに関する論考執筆を委員より依頼する。

○ネットワーク

- ・国立大学法人北海道大学大学文書館公文書室より原稿執筆の内諾を得たことを事務局より報告。
- ・安曇野市文書館と東御市文書館の開館について原稿執筆を委員より依頼する。
- ・埼玉県立文書館のリニューアルについて原稿執筆を委員より依頼する。
- ・近畿大学中央図書館ビブリオシアターのグランドオープンについて原稿執筆を委員より依頼する。
- ・高知県公文書館設置基本計画について原稿執筆を委員より依頼する。

○書評と紹介

- ・2冊の著書の書評執筆内諾を得ていることを事務局より報告。4冊の著書について担当委員を決め、書評執筆を依頼することとした。その他の対象候補著書として8冊を提案。

○資料ふぁいる

- ・全史料協からの要望書の掲載について会長事務局に事務局から確認する。

○その他

- ・会誌の特集の巻頭言、編集後記、奥付の執筆者を決定した。

**(2) 報 告**

**a 平成 30 年度第 1 回役員会について**

- ・概要は、Web 公開されている会議報告を配付。会誌・会報企画検討のなかで参照した。

**b 全史料協HP利用状況・その他**

- ・Web ページの利用状況を事務局より報告。
  - ① 更新回数：昨年度同時期 32 回→今年度、29 回（7 月 25 日現在）
  - ② 平成 30 年度 4 月以降のホームページ更新状況を報告した。
  - ③ J-STAGE に 4 月から会誌『記録と史料』27 号の記事が搭載されたことを報告した。

○その他

- a 次回開催場所と日時** 10 月下旬～11 月 2 日(金)頃を目途に日程調整し、東京で開催予定。13：00～17：20（詳しくは、別途連絡）

**b 事務連絡等**